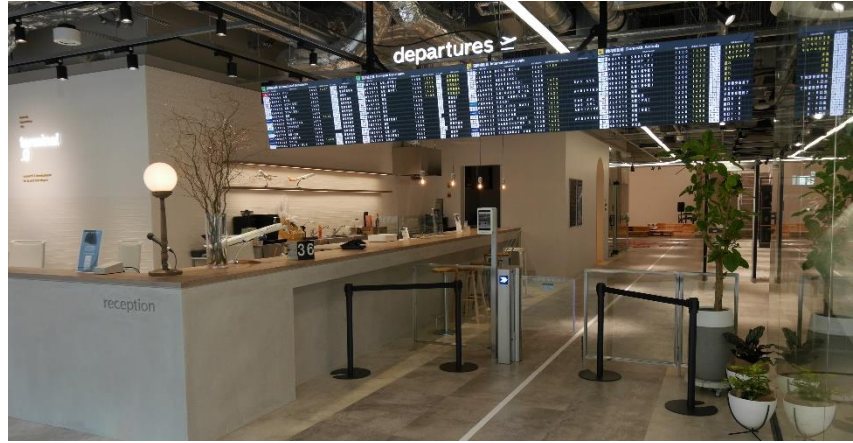


羽田空港の課題解決に異業種連携で取り組む研究開発拠点
「terminal.0 HANEDA」に富士通 Japan 株式会社が新たに参画！



日本空港ビルデング株式会社が羽田空港のさまざまな課題に対し、オープンイノベーションで研究開発を行っていく拠点「terminal.0 HANEDA」に新たに富士通 Japan 株式会社が参画いたしました。これにより、参画企業・団体は全部で 33 社 2 大学 1 団体となります。

本施設では、「人のこころを動かすために、空港が出来ることのすべて。」をテーマに掲げ、空港課題の解決や「羽田空港の未来」の具現化にむけた研究開発を、「保安検査場」「空間デザイン」「先端技術」「設備関連」「未来空港関連」等の項目ごとに取り組んでおります。

【内外地図株式会社 参画目的】

・富士通のテクノロジーを駆使し、多くの企業と共に羽田空港の未来をデザインすることで、空港運営を革新するパーソナライズサービスを創り出すことを目的とする。

■富士通 Japan 株式会社概要

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fjj/>

- ・所在地：神奈川県川崎市幸区大宮町 1-5
- ・代表者：代表取締役社長 長堀 泉
- ・資本金：122 億 2,000 万円
- ・設立：1947 年 4 月



富士通 Japan 株式会社

■「terminal.0 HANEDA」施設概要

- 名 称：terminal.0 HANEDA（ターミナルゼロ ハネダ）
- 場 所：羽田イノベーションシティ ZONE C、4 階層のうち、2 階～3 階部
- 内 容：企業参画型コワーキングスペース事業
- 開 業 日：2024 年 2 月 28 日（水）